



2019年春闘・組織拡大 建交労道本部闘争速報

2019年4月1日/第20号

〒060-0909 札幌市東区北9条
東1丁目北海道労働センター2F
TEL011-711-7377
FAX011-711-7388
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

石川ともひろさんを知事に 野党5党代表が訴え 「JRよりJR」「原発なくす」

3月31日、札幌で街頭演説会が開かれ、立憲民主党の蓮舫副代表、国民民主党の玉木雄一郎代表、共産党の小池晃書記局長、自由党の森ゆうこ幹事長、社民党の又市征治党首がそろって北海道知事選挙での石川ともひろ候補の勝利のためにつけました。

石川候補は「47都道府県でたったひとつの与野党対決であるこの知事選挙で絶対に負けるわけにいかない。北海道の良さを生かした観光が必要だからカジノは必要ない。何としてもJRを残さなければならない。自然再生エネルギーに切り替えて新しい産業・雇用を生み出す。北海道でくらしを迎えることができるよう若者への支援をおこなう」と力をこめて訴えました。

札幌市長選

いのち☆くらしが一番 渡辺たつお候補が連日の訴え

札幌市長選挙に「市民主権を実現する会」から立候補した渡辺たつお候補は、自公も相乗りした現市長が「1000億円道路」などの無駄遣いをすすめようとしていることに対して、「いのち☆くらしが一番」と、中学卒業までの子ども医療費無料化、公契約条例でワーキングプアをなくす、原発をやめ再生可能エネルギーへの転換などの政策を連日訴えています。

建交労中央本部

石川ともひろ候補・渡辺たつお候補の支援を決定

3月28～29日に開かれた建交労第4回中央執行委員会で、北海道知事選挙の石川ともひろ候補と札幌市長選挙の渡辺たつお候補の支援を決定しました。

名寄で「建退共・職業病相談会」

旭川支部は3月31日に名寄市で「建退共・職業病相談会」をおこないました。相談者は2人でしたが、このうち1人は農繁期以外は土木や解体の仕事で働いてきました。7～8年前の健康診断で肺の再検査を言われて精密検査を受けたところ、医師から「アスベストを吸ったあとがある。仕事は何をしていたのか」と言われましたがそのままにしていました。相談会では「石綿健康管理手帳」の説明をし、手のしびれや痛みがあるということでしたが、この日は「考えてみる」ということで終わりました。